

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会社名	にほん 日本マテリアル株式会社		代表者名	岩見 暁			
			窓口担当	橋本 嘉昭			
事業内容	本マグネシウム事業 鉄鋼用フラックス事業		URL	https://www.jmctu.com/			
主要製品	<マグネシウム事業部製品> マグネシウム合金インゴットおよびチップ、金属マグネシウム						
所在地	〒719-1102 岡山県総社市東阿曾303-1 <岡山工場>						
電話/FAX 番号	0866-99-9188/0866-99-9849		E-mail	y-hashimoto@jmc01.co.jp			
資本金(百万円)	50	設立年月	1985年8月	売上(百万円)	5,427	従業員数	30

2. PR事項

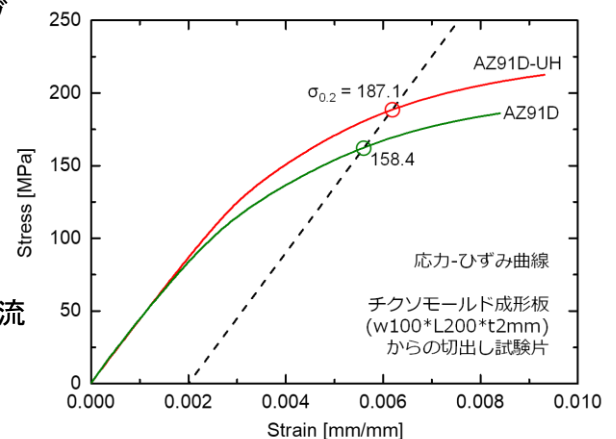
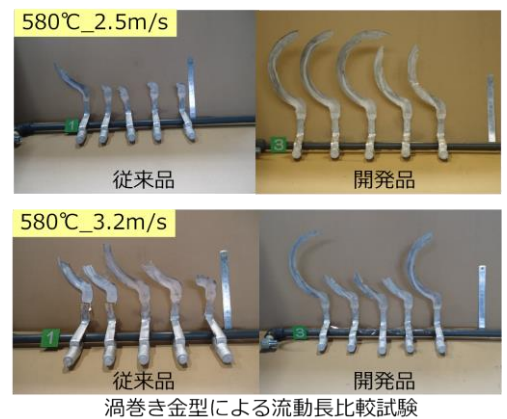
『世界初カーボン強化マグネシウム合金のロボット材料採用』

日本マテリアル(株)岡山工場は、日本で最初に射出成形用チップを販売し、射出成形機を販売する(株)日本製鋼所と共に、環境貢献度の高いチクソモールド法の発展に寄与してきました。

マグネシウム合金は一般的に使用される構造用材料の中でも最も軽量で、最も高い比強度を持っていることから、省エネルギー材料として注目されており、自動車などを中心とした輸送機器産業では、CO2削減のために部材の軽量化が強く望まれているため、マグネシウム合金の適用範囲が拡大している。

ロボット筐体の素材においても、比強度の高いマグネシウム合金の適用は、ロボット性能の向上が期待されます。また、マグネシウム合金はリサイクル可能であり、低融点ゆえに再溶解精練時のエネルギーが小さくCO2削減にも貢献します。

汎用マグネシウム合金にナノカーボンを少量添加したりサイクル性に優れたエコマテリアルである「カーボン強化マグネシウム合金」をロボット用素材としてご検討頂けることを期待しながら、材料メーカーの立場で色々な視点で皆様と交流できることを楽しみにしています。



3. 特記事項 (得意技術以外にPRしたい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

<岐阜県土岐工場> マグネシウム合金リサイクル工場

- 2016年 ISO 9001 認証取得

<岡山工場> 射出成形用マグネシウム合金チップ製造工場 and 研究開発拠点

- 特許出願件数 マグネシウム関連 9 件 (内 4 件は国際特許)
- 表彰 2016年 公社) 日本金属学会 「技術開発賞」
- 2016年 一財) 素形材センター 「素形材産業技術賞」
- 2017年 一社) 日本マグネシウム協会 「技術賞」
- 2018年 公社) 山陽技術振興会 「村川・難波技術賞」
- 2020年 一社) 軽金属学会 「企業奨励賞」
- 補助金 ものづくり補助金 2 回 / サポイン(委託)(補助) 各 1 回 他数件 法認定企業